

令和 6 年度全九州高等学校体育大会
第 7 2 回全九州高等学校水泳競技大会
二 次 要 項 (監 督 会 議 資 料)

※入場等の時間が実施要項・連絡等から変更になっています。他の時間についても二次要項のとおりとします。

1 競技について

- (1) 本競技会は、2024 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) メインプールは 50m×8 レーンの公認プールとし、水深は 2m、水温 28 度とする。
- (3) 競技は予選 8 レーン、決勝 8 レーンでタイムスケジュール通りに行う。
- (4) 決勝は、予選の結果上位 8 名が出場できる。なお棄権者が出た時は次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 決勝進出について、同記録で予定人数を超えた場合は、200m以下の種目についてはスイムオフを行う。実施時間は追って連絡する。それ以外の種目と補欠選手の優先決定については抽選とする。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は 2 名とする。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始 1 時間前(1 日目は監督会議開始前、2 日目は 9 時、3・4 日目は 8 時 30 分)までにリゾリューションデスクに提出すること。
- (8) 決勝を棄権することは出来ない。やむなく棄権する場合は、該当レースの開始予定時刻 1 時間前までに引率責任者と各県専門委員長同伴でリゾリューションデスクに届け出ること。正当な理由がない場合は、予選で標準記録を突破していても、記録は認めない。
◇ 棄権申告後、大会総務により棄権の受理および繰上げ選手の決定を行う。
- (9) 第一招集は、特に必要としないが 1-(7)の棄権届出用紙をもって確認する。第二招集は競技開始 20 分前から行う。本人確認後、招集所受付で水着の国際水泳連盟(WORLD AQUA)の認証(FINA マーク含む)の確認を行う。
- (10) 水着・身体へのテーピングは禁止。怪我によるテープ類については、チーム責任者同伴で審判長に必ず申し出ること。患部の状況等を見て許可をすることがある。
- (11) 決勝進出者に棄権が出た場合は、補欠の選手およびチームは繰り上げ出場となる。そのため、補欠 2 名(2 チーム)も必ず決勝の招集を受けること。
- (12) スタートの合図は「Take your mark(s)」で行う。
- (13) 競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水すること。但し、リレー競技は自コースから退水すること。なお予選競技は、リレーおよび背泳ぎ以外は全てオーバーザトップ方式で行う。次の組のスタート完了まで水中で待機すること。
- (14) スターティングブロックの調整は前泳者がスタート(入水)してから行うこと。
- (15) バックストロークレッジの水中への投入は競技役員が行うが、調整は各自で行うこと。
- (16) バックアップは半自動装置を使用する。
- (17) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (18) リレーの引継ぎは、PT8000 によって判定する。(−0.03 秒までを許容範囲とする)
- (19) 予選は組のみ紹介、決勝は予選 8 位の選手から順に決勝ゲートより選手紹介を行う。
- (20) リレーオーダー用紙の提出先はリゾリューションデスクとし、以下の時間までに提出すること。

〈リレーオーダー用紙〉	予選	決勝・タイム決勝
4×100mフリーリレー	7月13日(土) 8:00	同競技開始予定時刻 1 時間前
4×200mフリーリレー		7月14日(日) 12:50
4×100mメドレーリレー	7月15日(月) 8:00	同競技開始予定時刻 1 時間前

- (21) 1 位～3 位に賞状を授与し表彰する。表彰は男女同競技終了後に行う。3 位までに入賞した選手(リレー競技は各チーム 4 名)は指定された場所に待機すること。その際、小旗・タオル・部旗の持ち込みは禁止する。なお、賞状は 1F エントランスにて受け取ること。
- (22) 本大会は上訴審判団を設置する。競技中に発生した事柄に関する抗議については、発生後 30 分以内にそのチームの監督または代表者がリゾリューションデスクを介して審判長へ疑義の申し立てをすること。その際、当該県専門委員長が同席すること。解消できない場合は所定の抗議書に必要事項を記入の上、抗議料 50,000 円を添えて大会本部「審判長」へ提出し上訴審判団で審議する。

2 全体スケジュール

(1) 開門・閉門時間および競技時間

期 日	外プール 開門時間	予選競技 開始時間	予選競技 終了時間	決勝競技 開始時間	決勝競技 終了時間	閉門時間 (予定)
7/12(金)	13:00	17:00	18:00			19:00
7/13(土)	7:00	9:45	15:50	16:05	17:46	19:00
7/14(日)	7:00	9:30	12:30	13:30	16:32	18:00
7/15(月)	7:00	9:30	12:00	12:30	14:35	16:00

◇ メインスタンドは2日目～4日目まで7時10分に引率者のみ先行入場し、2階プール入口と外プールを含め、選手の屋内入場は7時20分とします。なお、1F入口は8時00分までは競技役員専用となります。

(2) 選手集合からウォーミングアップまでの流れ

① 集合場所・入館方法について

利用する控え場所の開門時刻に合わせてご集合ください。近隣住民とのトラブルを避けるため、深夜からのスタンド入口付近での入場待機や、駐車場通路での待機は行わないように。

◇ スタンド入口周辺が混雑しないよう、引率責任者のみ入場口に集合し先行入場します。選手はプール周辺スペースで待機の指示をお願いします。

◇ 第一招集（棄権届けの提出）は2階スタンドのリゾリューションデスクにて行います。

◇ 座席エリアを指定します。各エリアの利用については各県顧問間で調整をお願いします。

◇ プールアリーナ内での履物は競技役員・補助員を除き禁止となっています。履物は全て更衣室入口の靴箱に入れるか、自分のバッグや靴袋に入れてください。

② W-UPについて

	50mプール（メインプール）	25mプール（サブプール）
7/12（金）	13:30～17:45 公式スタート練習 15:00～15:30	13:30～競技終了まで
7/13（土）	7:30～9:15 公式スタート練習 8:30～9:10	7:30～競技終了まで
7/14（日）	7:30～9:15 公式スタート練習 8:30～9:10	7:30～競技終了まで
7/15（月）	7:30～9:15 公式スタート練習 8:30～9:10	7:30～競技終了まで

◇ ダッシュレーンは男子1・2レーン、女子7・8レーン（スタートサイドのみ）とします。

◇ アップレーンは男子3～4レーン・女子5～6レーン。7/13（金）のみ6レーンをペースレーンとします。なおペースレーンは800m・1500m自由形予選出場者のみ（クロールのスイムに限る）とします。

◇ 公式スタート練習では最大6レーンをダッシュレーンとします。

◇ 25mプール（最深部1.3m）は男女別（男子1～4レーン、女子5～7レーン）とします。また、水深が浅いため全レーンダッシュ禁止とします。

◇ 特に注意すべき点について（通告からも随時アナウンスします）

(ア) 途中で止まらず最後まで泳ぐこと。またレーンロープにつかまらないこと

(イ) プールに入水するときは、スタート台左側より足から入ること

(ウ) 止まっている選手は休んでいるものとみなし、クロールで追い抜くこと

(エ) ビート板、プルブイ、ライトフィンを使用可。ただしパドル・シュノーケルとチューブ類は事故防止のため禁止する。（サブプールも同様）

3 施設の使用について

- (1) 選手・監督・コーチの入退場は2階ロビー入場口・2階入場口・屋外プール通用口とする。
- (2) 選手・監督・コーチは動線を守ること。
- (3) 身体をきれいに拭いて、更衣室を濡れたままで歩かないようすること。
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
【大切なことですから、本欄を読んで必ず守って下さい】を参照のこと
- (5) 選手・監督・コーチエリア（2階ロビー、メインプール・サブプール・屋外プール選手控え所・選手控え所）には、保護者および一般観戦者は入ることは出来ない。
- (6) 持ち物、貴重品については各選手、各学校の責任において管理すること。

4 記録速報等

- (1) プログラムの訂正等については、「プログラム訂正用紙」に必要事項を記入の上、監督者会議終了後、監督者会議受付またはリゾリューションデスクに提出すること。
- (2) プールサイドに移動式電光掲示板（7位まで表示）を設置する。
- (3) 公式掲示板を、ラグビー・サッカー場連結通路・2階ロビー前に設ける。
- (4) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://j-swim.jp/>)
競技結果速報サービス (http://miyazakisuiren.com/nagasaki/S_select.php)

5 その他諸連絡

- (1) 会場概要
スタンドはすべて県別に指定します。（別紙参照）
- (2) 会場利用上の注意
 - ① 会場への入場について
 - (ア) プールアリーナの開門時間は7時20分とします。
 - (イ) 選手のメインスタンド入場は7時20分からです。各県別（ローテーション）でエリアを指定するため、入場順抽選は行いません。また一般席は設けません。
 - (ウ) シートや毛布類を使えるエリアは、スタンド最前列のスペースとスタンド奥エリアに限ります。
 - (エ) 道具を用いての場所取りは禁止します。場合によっては場内司令員・警備係が撤去します。
 - (オ) 観客席通路での立見は、消防法に基づき全て禁止です。係員の指示に従ってください。
 - (カ) 予選競技においては種目別観覧エリアには選手は立ち入りできません。選手・保護者の接触は館外でお願いします。
 - (キ) 決勝競技から、決勝進出の保護者に限り自チーム控え場所を開放します。保護者への座席の指示は各県・各チーム責任者で行ってください。
 - (ク) スタンドでのトラブルに関しては、チーム責任者で対応をお願いします。
 - (ケ) 詳しくは事前連絡事項で確認してください。
 - ② 選手控え場所について
 - (ア) プール施設内では屋外のプールサイド、プール施設外では2階通路に各県1張のテントを準備します。プール施設周辺の連結通路（1階・2階）は控え場所として許可を受けていません。
 - (イ) 選手控え場所の敷物等は整理整頓し、ごみの処理を徹底して下さい。
 - (ウ) 屋外プールのプライベートテントエリアは各県割をします。各県で打合わせをしてご利用下さい。
 - (エ) 詳しくは事前連絡事項で確認してください。
 - ③ マッサージスペースについて
館内（プールアリーナおよびサブプール周辺）にマッサージスペースは設けません。プライベートテントエリアに限定します。
 - ④ 更衣室について
 - (ア) ロッカーは必ず施錠して下さい（盗難防止のため）。鍵を紛失しないようご注意下さい。鍵を紛失した場合は実費1,500円が徴収されます。
 - (イ) 更衣室にマッサージ台・敷物等の持込みは禁止します。

- (ウ) 更衣室内にはスマートフォンを含む撮影機器の持ち込みは禁止です。更衣室内での撮影行為は決して行わないこと。
- (エ) 更衣室のロッカーに入れた荷物は毎日持ち帰って下さい。全て落とし物として扱い、全日程終了後処分させていただきます。

⑤ 貴重品について

持ち物、貴重品は、各学校で管理し盗難には十分に注意してください。万一、盗難が発生した場合、大会本部はその責任を負いかねますので重ねてご注意ください。

⑥ ごみについて

会場には、ごみ箱を設置しません。ごみは必ず各自で持ち帰りをお願いします。

⑦ 部旗について

部旗の設置はできません。代替りのものを本部で用意します。

(3) 大学勧誘について

1F 競技役員受付にて、入館許可申請の記入をお願いします（許可証を発行します）。なお会場内での入館可能エリアは2階スタンドのみとします。

(4) 撮影許可について

撮影許可証は必要ありません。ただし撮影時には以下の注意事項を守って下さい。

《注意事項》

- (ア) 会場内では指定された場所（観覧席）で撮影して下さい。
- (イ) 競技の妨げになるような撮影はしないで下さい。
- (ウ) 不審な撮影行為は場内司令員・警備係が事情聴取をいたします。場合によっては警察に連絡します。不審な撮影行為を見かけたら場内司令員・警備係に連絡をお願いします。
- (エ) 個人情報保護法に抵触しないよう十分に注意して下さい

(5) その他

- ① 駐車場は、できる限り松山町駐車場を避け、近隣の駐車場をご利用ください。高校野球全国大会予選と重なっているため、周辺の交通混雑が予想されます。
- ② 大型バス・マイクロバスでの駐車は、係員の指示に従って指定されたスペースに駐車するようお願いいたします。またパーキングカードが別になりますので、地下管理事務所でカードの交換をお願いいたします。
- ③ 陸上競技場とサッカー場前の道路での駐停車は、渋滞の原因となり、多くの車が駐車場から出庫できなくなりますので、短時間でも駐停車しないようご協力ください。
- ④ 動画配信を予定しています。パソコン・スマートフォンにてご確認ください。新記録が出た場合は通告と電光掲示板にてご紹介いたします。
- ⑤ 本大会開催に関わる全ての施設（プール・駐車場）利用については、マナーと常識を持つよう、出場選手及び保護者への周知徹底をお願いします。特に建物や備品を破損しないように注意して下さい。万一破損等の連絡があった場合には、大会本部において対応を協議のうえ、関係所属チームに連絡をし、責任を負っていただく場合がありますのでご承知おき下さい。
- ⑥ 喫煙は敷地外でお願いします。
- ⑦ 救急用品（救急箱）は各チームで準備して下さい。大会期間中の事故に対しては、各学校で加入済の傷害保険で対応してください。
- ⑧ 選手の荷物・貴重品は各チームで責任をもって管理して下さい。お帰りの際は控所を清掃のうえ、忘れ物が無いように引率者が点検して帰って下さい。大会期間中の忘れ物は、感染防止のため保管せず処分いたします。
- ⑨ カメラ・ビデオの撮影許可証は必要ありませんが、スタートサイド後ろのスタンドと、サブプールスタンドでの撮影は禁止します。また、フラッシュ撮影は競技運営に支障をきたすため禁止します。
- ⑩ 不審者を見かけた際は、場内係、リゾリレーションデスク、大会本部に直ぐに連絡して下さい。

令和6年7月8日